WILCOMM

導入手順書 MESSAGEmanager Ver. 6.2

For WindowsNT INS005 (Last Update: 2004/01/07)

WilComm AS400 V7.15 / V7.15 SP2 / V8.01

© Copyright 2000, 2003. K.I.S.S. Inc.



MESSAGEmanager Ver.6.2 導入手順書 For WindowsNT

本解説書は、ウィルコム Ver7.15 / Ver.7.15 SP2 及び Ver.8.01 で ウィルコムのファックス機能を使用する場合におけるファックス制御ソフト MESSAGEmanager Ver.6.2 の導入手順について解説しています。

ソフトウェア要件

WindowsNT Microsoft Internet Explorer Ver5 以上

(注意)

Windows2000/XP の場合は、MESSAGEmanager Ver.6.3 を使用してください。

MESSAGEmanager Ver.6.2 導入手順書 For WindowsNT

目次

	ページ
1 .FAX カード・ドライバーのインストール	4
-GammaLink	4
-Brookt rout	9
2.MESSAGEmanager のインストール	14
3.MESSAGEmanager のセットアップ	29

1. FAX カード・ドライバーのインストール

実際に FAX 送信を行うためにはアナログの電話回線が必要となります。 ISDN回線をご使用の場合にはTA(ターミナルアダプタ)をご用意下さい。

FAX カードをPCサーバーに取り付けてサーバーの電源を入れます。

複数枚のFAXカードを1台の PC に取り付ける場合には、カードに付いている番号の付いたダイヤルを回して、各カードの番号が重複しないようにして下さい。

以下は、Intel/Dialogic 製の FAX カード GammaLink の場合について記述しています。 Brooktrout 製の FAX カードの場合には、Brooktrout のページを参照して下さい。(P9)

GammaLink

Intel/Dialogic 製の FAX カード GammaLink の場合について記述しています。 「MESSAGEmanagerVer.6.2」のCDを PC サーバーの CD-ROM ドライブへセットします。 自動的に下記のようなメニューが表示されます。

自動的に表示されない場合は、CD の bin フォルダ内にある launch.exe を実行して下さい。



[Fax Driver]ボタンを押します。



装着しているカードに対応するドライバーを選択します。 Intel/Dialogic 製の FAX カードの場合には、[Install Dialogic/GL GDK]のボタンを押します。

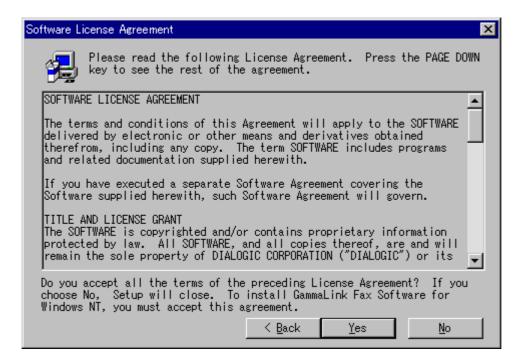


[OK]ボタンを押します。

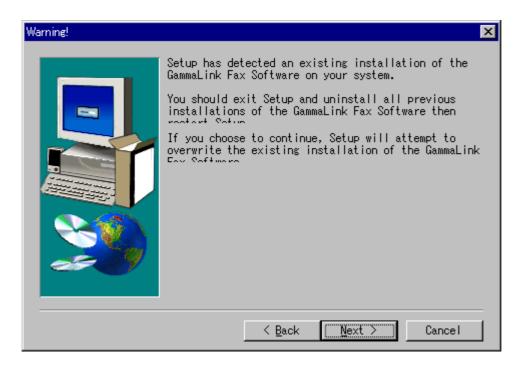
もし、Microsoft 社のエクスチェンジ・サーバーを使用中であれば、このコンピュータの エクスチェンジ・サーバーを停止させてから、[OK]ボタンを押して下さい。



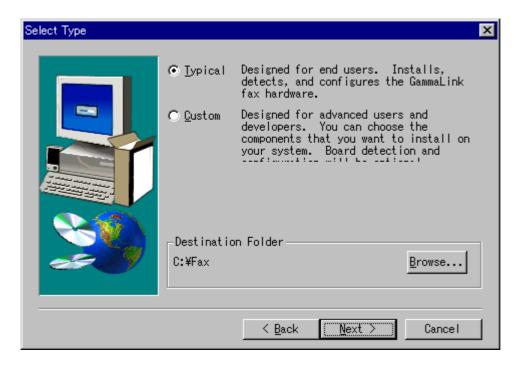
[Next >]ボタンを押します。



[Yes]ボタンを押します。



[Next >]ボタンを押します。



[Next]ボタンを押します。

カードが自動認識され、FAX カードの種類によっては設定画面が表示される事があります。 その場合[OK]または、[キャンセル]ボタンを押して画面を閉じます。

MESSAGEmanager Ver.6.2 導入手順書 For WindowsNT



[いいえ(N)]ボタンを押します。



[Finish]ボタンを押します。

Brooktrout

Brooktrout 製 FAX カードの場合について記述しています。

「MESSAGEmanagerVer.6.2」のCDを PC サーバーの CD-ROM ドライブへセットします。

自動的に下記のようなメニューが表示されます。

自動的に表示されない場合は、CD の bin フォルダ内にある launch.exe を実行して下さい。

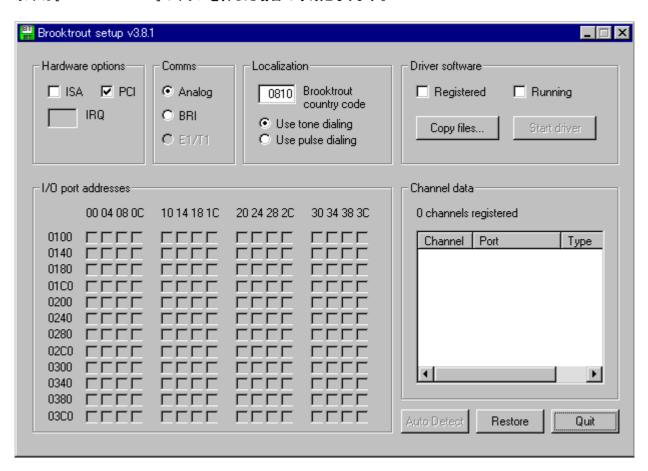


[Fax Driver]ボタンを押します。

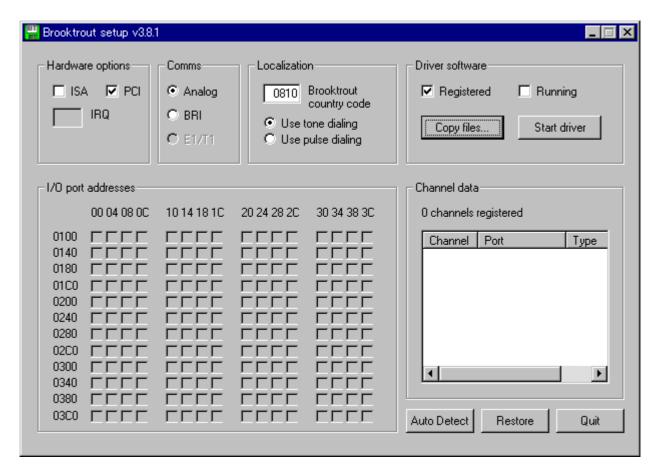


装着しているカードに対応するドライバーを選択します。 Brooktrout 製の FAX カードの場合には、[Install Brooktrout]のボタンを押します。

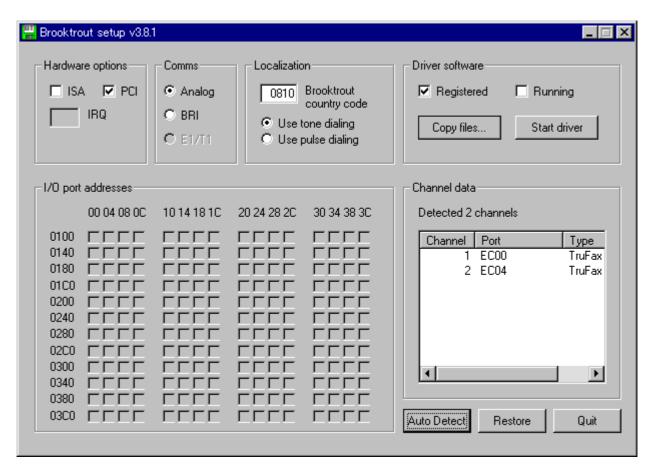
以下は[Install Brooktrout]のボタンを押した場合の手順となります。



Registersd のチェックボックスに印を付けます。 Copy Files ボタンを押します。



Aouto Detect ボタンを押します。



Quit ボタンを押して画面を閉じます。

2. MESSAGEmanagerのインストール



[MESSAGEmanager]ボタンを押します。



[Install Now]ボタンを押します。



MESSAGEmanager はインターネットエクスプローラー5.0 以上、MMC(マイクロソフト・マネージメント・コンソール)の バージョン 1.2 以上が必要です。(Windows2000 の場合、標準でインストールされていますが WindowsNT には標準でインストールされていません。)

必要であれば、MESSAGEmanager の CD にある以下のファイルを実行してインストールを行って下さい。

インターネットエクスプローラー6.0(サービスパック1)

¥Support Files¥Ie_6sp1¥ie6setup.exe

MMC1. 2

¥Support Files¥MMC¥immc12.exe

MESSAGEmanager Ver.6.2 導入手順書 For WindowsNT

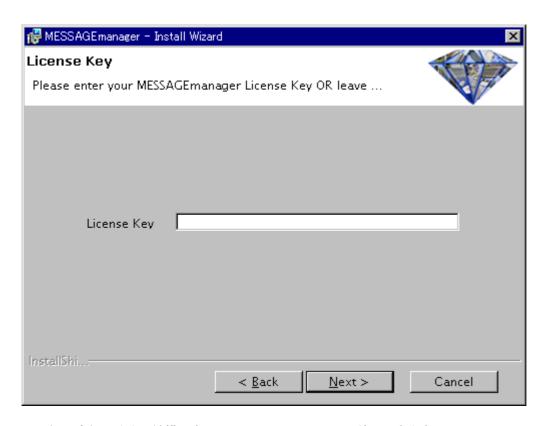
最新版および修正プログラムにつきましては、マイクロソフトから入手して適用して下さい。		



[Next >]ボタンを押します。

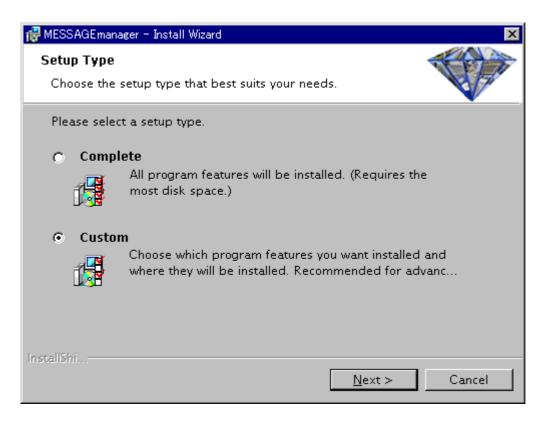


I accept the terms in the license agreement に印を付けます。 [Yes]ボタンを押します。

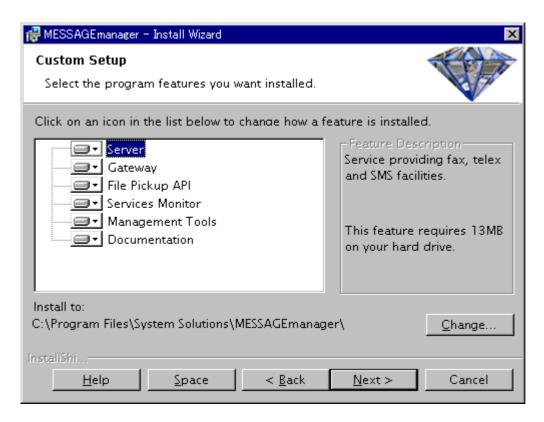


入力欄は空欄のままで結構です。(インストールから45日間使用できます。) MESSAGEmanager のライセンスキーを入手されている場合には、入力欄へ入力して下さい。

[Next >]ボタンを押します。

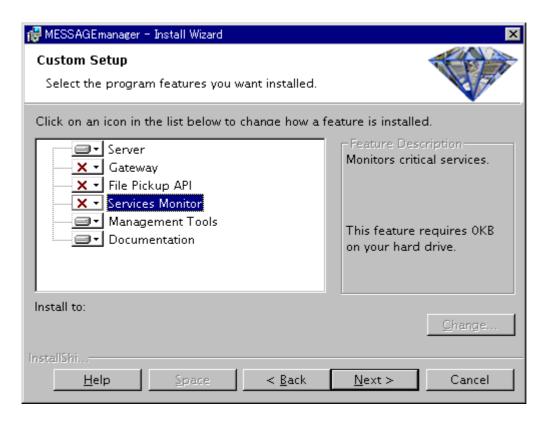


Custom を選択し [Next >]ボタンを押します。



Change ボタンを押すと、インストール先のフォルダーを変更することができます。

[Gateway], [File Pickup API], [Services Monitor]の左側にあるディスクのアイコンを クリックして、「× This feature will not be avilable.] を選択します。



[Next >]ボタンを押します。

インストール先フォルダーを変更したい場合は、「Change」ボタンを押してインストール先を指定してください。



Account には Administrator 権限を持ったユーザー名を入力します。 特に問題なければ Administrator を入力して下さい。 Account のパスワードを Password 欄と、Confirm Password 欄へ入力して下さい。 [Next >]ボタンを押します。



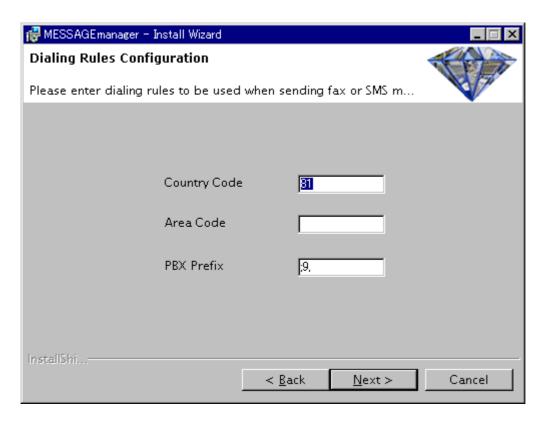
[FAX]のチェックボックスに印を付けます。 [Next >]ボタンを押します。



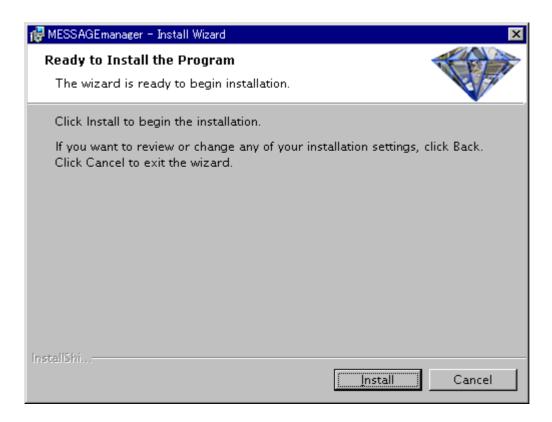
使用する FAX カードの種類を指定します。

Brroktrout を使用する場合には[Brooktrout]に印を付けます。

Intel/Dialogic GammaLink を使用する場合には[Dialogic Gammalink GDK]に印を付けます。
[Next >]ボタンを押します。



[Next >]ボタンを押します。



[Install]ボタンを押します。





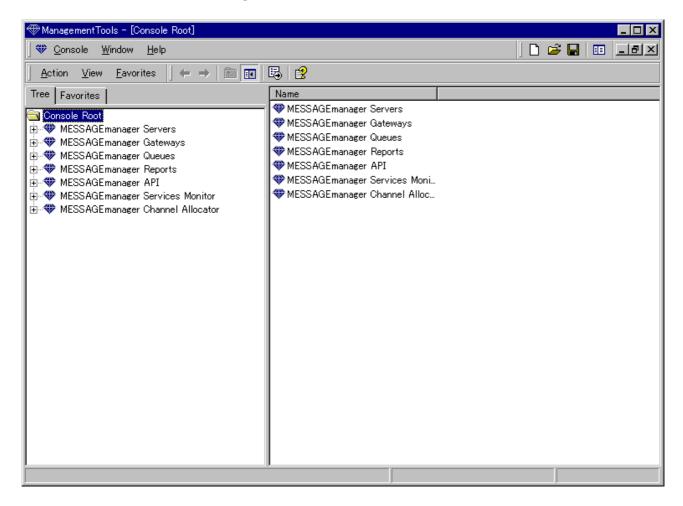
[Finish]ボタンを押します。



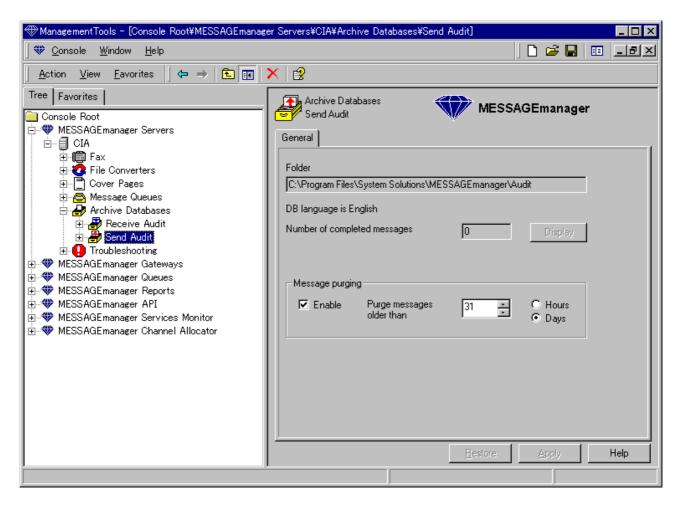
[EXIT]ボタンを押します。

3. MESSAGEmanager のセットアップ

デスクトップにある MESSAGEmanager のアイコンをダブルクリックします。



[MESSAGEmanagerServers]-[サーバー名]-[Archive Databases]-[Send Audit]をクリックします。

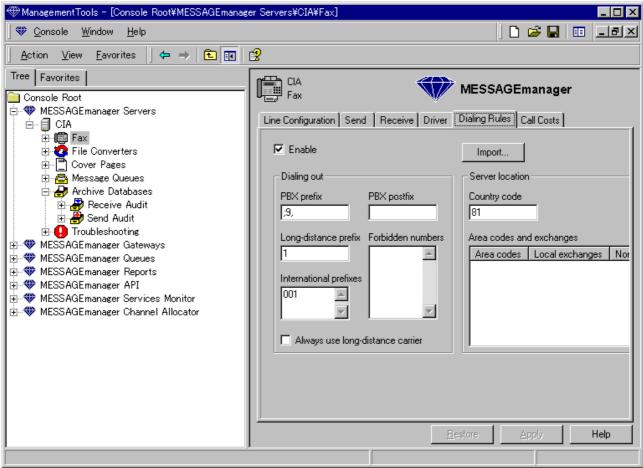


MESSAGEmanager では、送信済みのFAXイメージデータを保管しています。 そのイメージデータの保管日数をここで指定します。(デフォルトは31日となっています。) Message purging に設定されている日数を適切な日数に変更して下さい。(推奨は3~7日程度) 日数を多くすると、ディスク容量を圧迫することになりますので、注意が必要です。

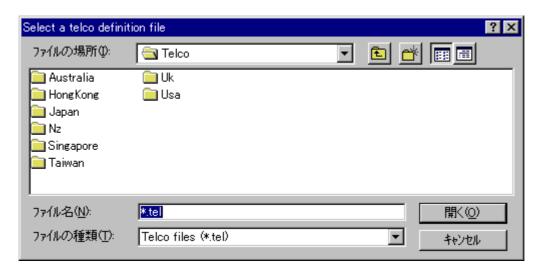
[MESSAGEmanagerServers]-[サーバー名]-[FAX]をクリックします。

MESSAGEmanager Ver.6.2 導入手順書 For WindowsNT

[Dialing Rules]タブをクリックします。



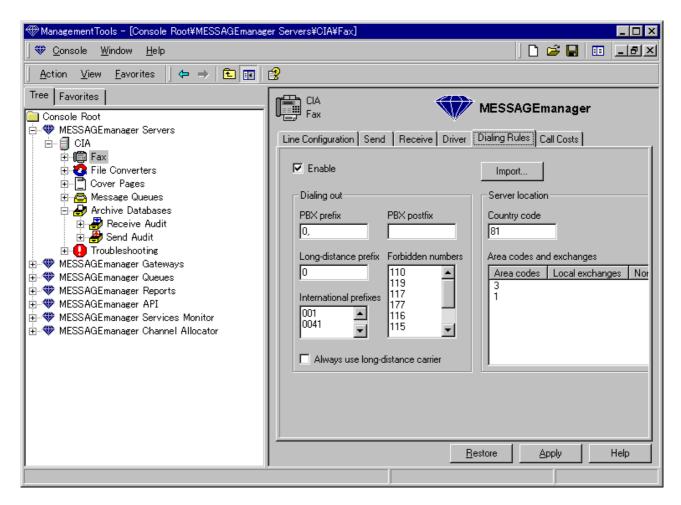
[Import]ボタンをクリックします。



Japan フォルダーをクリックします。



Tokyo.telを選択し、[開く]ボタンを押します。



ダイヤル・ルールを使用しない場合は、「Enable」のチェックをはずしてください。
[PBX prefix],[Long-distance prefix]の値を使用する場合は、環境に応じて適宜設定してください。
使用場所が東京以外の場合、Area codes に指定されている3と1を削除します。
国際電話を使用する場合[International prefix]の値を修正します。
例、001 => 001010

[Apply]ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。



[はい(Y)]をクリックして終了します。